人事異動

法務省

○定年退官

広島区検察庁副検事中平潔は、検察庁法第二十二条の規定により六月十日限り定年退官

叙位・叙勲

○叙位

従六位

三好　秀男

正四位に叙する

（東京学芸大学名誉教授）

下山　剛

従四位に叙する

上原　好人　鈴木　政一

従五位に叙する（各通）

小野　精二

前村　秀徳

正六位に叙する（各通）

奥平　玄位　奥寺謙三郎

従六位に叙する（各通）

伊藤　豊　岩田　幸

正七位に叙する（各通）

石井　辰三　上田　裕穂

角南　武士　西富　司

増澤　勇　村上　勝彦

従七位に叙する（各通）（以上五月八日）

岡野　行秀　島崎　晴夫

保坂　博光　眞宮　三男

（兵庫教育大学名誉教授）

（秋田大学名誉教授）

従四位に叙する（各通）

清野　裕三　並原　勝二

新村　登

従五位に叙する（各通）

木村　英昭　鈴木萬治郎

千田　停　野呂規矩治

（登米市議会議員）

正六位に叙する（各通）

飯嶋　正行　齊藤　朗

野口　精一　能勢　昌一

藤崎　敏郎　舩越　晨恵

従六位に叙する（各通）

古屋　正義

正七位に叙する

堤　正満

従七位に叙する（各通）（以上五月九日）

小林　莞爾　玉名　昭夫

徳田　裕　吉村　義美

従五位に叙する（各通）

小島　勝治　佐野榮太郎

正六位に叙する（各通）

岩佐　信明　上曽　克則

平野　義和　藤川　忠志

従六位に叙する（各通）

中村　忠

正七位に叙する（各通）

従七位に叙する（以上五月十日）

（熊本大学名誉教授）

小野田幹雄　近藤　富雄

従五位に叙する（各通）

江口　幸嘉　大石　博

北側　健三　橘川　全光

紺野幸三郎　瀬口　勝

寺門　進　冨永　琴治

福崎　勉　前田　菊男

（広島県警部）

従六位に叙する（各通）

大津　健一　小笠原勇治

徳冨　正夫　永井　隆一

正七位に叙する（各通）

従七位に叙する（以上五月十一日）

南　正巳

堤　正満

小椋　久男

坂本　定志

宮下順一郎

（むつ市長）

従七位に叙する（五月十四日）

國安　教善

従五位に叙する（五月十九日）

○叙勲

旭日小綬章を授ける

海老澤和男

旭日単光章を授ける（各通）（以上五月八日）

河野　一夫

清野　裕三

旭日小綬章を授ける

（登米市議会議員）

星　順一

旭日双光章を授ける

大竹　哲夫

旭日単光章を授ける（以上五月九日）

佐野榮太郎

旭日双光章を授ける（五月十日）

瀬口　勝

旭日双光章を授ける

進藤　孝雄　藤川　良季

旭日単光章を授ける（各通）（以上五月十一日）

宮下順一郎

旭日小綬章を授ける（五月十九日）

（むつ市長）

下山　剛

瑞宝中綬章を授ける

（東京学芸大学名誉教授）

奥寺謙三郎

瑞宝小綬章を授ける

岩田　幸　奥平　玄位

鈴木　政一　竹本　茂佚

前村　秀徳

連佛　光夫

瑞宝双光章を授ける（各通）

秋穂　工次　石井　辰三

西富　司　早坂　慶照

上田　裕穂

増澤　勇　林田　健壽

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月八日）

岡野　行秀

（兵庫教育大学名誉教授）

保坂　博光

瑞宝中綬章を授ける（各通）

眞宮　三男

瑞宝小綬章を授ける

石川　源一　木村　英昭

並原　勝二　能勢　昌一

兵藤　哲猛　南　正巳

瑞宝双光章を授ける（各通）

飯嶋　正行　古屋　正義

上農　進　高橋　達兒

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月九日）

岩佐　信明　大嶋　正義　小島　勝治

玉名　昭夫　徳田　裕　平野　義和

瑞宝双光章を授ける（各通）

吉村　義美

瑞宝双光章を授ける（各通）

上曽　克則　奥村　良一　金田一清三

中嶋　秋男　藤川　忠志

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月十日）

（熊本大学名誉教授）

出田　透

瑞宝中綬章を授ける

小野田幹雄　西部　節雄

瑞宝小綬章を授ける（各通）

小笠原勇治　北側　健三　小早志美和

手嶋　昇　徳冨　正夫　福崎　勉

前田　菊男　村松　和一

瑞宝双光章を授ける（各通）

坂本　岱三　菅田　靜雄　富田　優

（広島県警部）

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月十一日）

前田　裕功　二戸　正俊

瑞宝小綬章を授ける

稲川　晃　柏崎　菊雄　篠原　克彦

鈴木　新三　岳中　畢男

瑞宝双光章を授ける（各通）（以上五月十二日）

山田　一仁

瑞宝双光章を授ける（五月十三日）

皇室事項

御祝電

天皇陛下は、六月十二日フィリピン国の独立記念日につき、同月十一日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

天皇陛下は、六月十二日ロシア国の国祭日につき、同月十一日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。